

平成19年10月15日

各位

会社名 s a n t e c 株式会社
代表者名 代表取締役社長 鄭 台鎬
(コード番号: 6777 大証ヘラクレス市場)
問合せ先 IRグループ長 今城 星秀
TEL (0568) 79-3535

中間期業績予想の修正等に関するお知らせ

平成19年5月11日の決算発表時に公表した平成20年3月期中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 平成20年3月期中間期連結業績予想(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結業績予想の修正

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月11日発表)	1,610	△62	△81	△86
今回修正予想(B)	1,517	△1	△29	△61
増減額(B-A)	△93	61	52	25
増減率(%)	△5.8%	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期中間)	1,359	△113	△140	△142

(2) 修正の理由

平成20年3月期中間期の連結売上高は当初業績予想に対して未達ながら、営業利益、経常利益ならびに当期純利益について、上方修正するものです。

当中間期におきましては、中長距離通信向け光部品の需要が好調に推移いたしましたが、光測定器関連製品の販売が足踏みした影響で売上高は当初予想には及びませんでした。

一方で、原価低減の努力が功を奏したこと、利益率の低い製品の割合が減少したこと、ならびに円安の影響があったことなどによって、営業損失が減少いたしました。その結果、経常損失、当期純損失ともに当初予想を下回ることになったものです。なお、特別損失として、在庫評価損ならびに固定資産除却損を合計 21 百万円計上した影響により、当期純損失の減少は小幅にとどまっております。

平成 20 年 3 月期通期の連結業績予想については、現在のところ修正の予定はございません。

2 平成 20 年 3 月期中間期個別業績予想（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(1) 個別業績予想数値

（単位：百万円）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
今 回 業 績 予 想	1,390	△42	△70	△75
(ご参考) 前期実績（平成 19 年 3 月期中間）	1,278	△113	△141	△143

当社においては個別業績と連結業績との差が僅少であるため業績予想を省略させていただいておりますが、中間期連結業績予想の修正に伴い、中間期個別業績予想もあわせて開示するものです。

（注）上述の予想数値は、本資料の発表日時点で入手可能な情報を元に作成したものであります。実際の業績値は、今後様々な要因によって、本予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上